

年間授業計画【新様式】

高等学校令和8年度（4学年用）教科

地理歴史 科目 歴史演習

教科：地理歴史

科目：歴史演習

単位数：2 単位

対象学年組：第4学年

教科担当者：中村 俊大

使用教科書：（『わたしたちの歴史 日本から世界へ』（山川出版社））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。また、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】産業革命、市民革命の発生、日本の開国と幕末期の日本について理解する。また、明治期の日本の政治・経済・社会・外交について、諸資料から当時の情勢を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】産業革命、市民革命、幕末期の日本及び明治期の日本に関する複数の資料を比較し、当時の世界及び日本の情勢について多角的に考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】産業革命や市民革命、幕末期及び明治期の日本の機構・体制が現代の社会に与えた影響について学びを深め、追究する態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 産業革命 市民革命の発生 日本の開国と国際情勢 幕末期の日本 明治維新と富国強兵 近代国家の形成 帝国主義と対外戦争 	<p>【知識・技能】産業革命、市民革命の発生、日本の開国と幕末期の日本について理解している。また、明治期の日本の政治・経済・社会・外交について、諸資料から当時の情勢を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】産業革命、市民革命、幕末期の日本及び明治期の日本に関する複数の資料を比較し、当時の世界及び日本の情勢について多角的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】産業革命や市民革命、幕末期及び明治期の日本の機構・体制が現代の社会に与えた影響について学びを深め、追究する態度が身についている。</p>	○	○	○	14
中間考査			○	○		1
<p>【知識及び技能】第一次世界大戦、ロシア革命、大戦後の国際秩序の形成とアジアの民族運動に関する基本的な知識を身につける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】第一次世界大戦が各国や構成に与えた影響について考察し、表現する。また、国際連盟と国際連合の違いについて考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】第一次世界大戦が世界に与えた影響とその後の世界の国際協調関係の課題に関して、現代の課題と比較して学びを深め、追究する態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦の勃発 ロシア革命と社会主義の展開 ヴェルサイユ体制と国際連盟の発足 アジアの民族運動 	<p>【知識・技能】第一次世界大戦、ロシア革命、大戦後の国際秩序の形成とアジアの民族運動に関する基本的な知識が身についている。</p> <p>【思考・判断・表現】第一次世界大戦が各国や構成に与えた影響について考察し、表現する。また、国際連盟と国際連合の違いについて考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】第一次世界大戦が世界に与えた影響とその後の世界の国際協調関係の課題に関して、現代の課題と比較して学びを深め、追究する態度が身についている。</p>	○	○	○	16
期末考査			○	○		1
<p>【知識及び技能】1920年代後半の世界の経済情勢と各国の対応、それに伴うファシズムの台頭や日本の勢力拡大、第二次世界大戦に至るまでの過程について、諸資料を用いながら理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】世界恐慌とファシズムの台頭の関係について各国の政治・経済・社会情勢などの面から多角的に考察し、自分の考えを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】第二次世界大戦に至る過程やその惨禍について深く学び、現在の国際情勢の中で何をすべきか自分なりに考察し、追究する態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世界恐慌と各国の対応 日本のアジア侵出 第二次世界大戦の勃発 太平洋戦争の開戦 第二次世界大戦の終結 	<p>【知識・技能】1920年代後半の世界の経済情勢と各国の対応、それに伴うファシズムの台頭や日本の勢力拡大、第二次世界大戦に至るまでの過程について、諸資料を用いながら理解することができている。</p> <p>【思考・判断・表現】世界恐慌とファシズムの台頭の関係について各国の政治・経済・社会情勢などの面から多角的に考察し、自分の考えを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】第二次世界大戦に至る過程やその惨禍について深く学び、現在の国際情勢の中で何をすべきか自分なりに考察し、追究する態度が身についている。</p>	○	○	○	13
中間考査			○	○		1

